

# 『チャレンジ精神育成のための講演会』が開催されました

平成 19 年度から文部科学省と経済産業省の支援による「ものづくり人材育成事業」に取り組み、本年度は引き続き「地域産業の担い手育成プロジェクト事業」に取り組んでいます。その一環として、『チャレンジ精神育成のための講演会』が開催されました。

目的 生徒の進路選択および将来の社会人としての心構えの育成に資する。

講師 株式会社鳥取メカシステム代表取締役 林 正人 氏

日時 平成 21 年 10 月 23 日 (金) 5、6 限

会場 視聴覚室

対象生徒 2 年生機械科 36 名、制御・情報科 37 名、電気科 30 名 計 103 名



## 感想①

今回の講演を聞いて、将来のことを自分のこととして、考えるようになりました。自分は高校卒業後、進学するのか就職するのか迷っていてどういう風に進路を決めればいいのか分からなかったのですが、林さんの話はとても自分のためになりました。

自分の興味があることを伸ばすことが必要なことや、失敗を恐れずチャレンジすることで、成功へとつながることが分かりました。林さんは何度も失敗をしていたからこそ、今の林さんがあると思うので、自分も何事にも失敗を恐れずにチャレンジしていきたいと思いました。

## 感想②

今回の講演を聞いて、常に目標を立てて、やっていくことが大事だなと思いました。何事も目標がなければやる気が出てこないし、何をしたらいいのかも分かりません。だから、何をやるにしても、漠然とした目標ではなく、達成しやすいような小さな目標からだんだんと目標をレベルアップして、自分がより成長できるようにしたいです。たとえ失敗したとしても、めげずに何度も挑戦することを心掛けたいです。まずは自分の好きなことは何なのかを考え、それを伸ばせるように基礎基本をしっかり学んで、将来に役立つようにしたいです。

## 感想③

今回、林正人さんのお話を聞いて、いかに何かに目標を持って、そのための努力や勉強などの行動が大切なのが分かりました。チャレンジ精神がどのようなものかということが今日、初めて見えてきました。林正人さんのお話を聞き、林正人さんの歩んできた道がまさにチャレンジ精神のかたまりだと思いました。林正人さんのゼロからのスタート、そして現在の違いにびっくりしました。それを聞いたとき、だれでもスタートはゼロからで、コツコツと目標を達成し、努力することが大切なのだと思います。そんな林正人さんにも失敗の過去があり、そのとき、いったい何が悪かったのかを考え、行動していったというお話を聞き、失敗も何かにつながる、何も行動しないことがいかにいけないことかを知りました。自分も失敗を恐れず、チャレンジ精神を持って、生きていきたいと思いました。